



平成 24 年 9 月 5 日

各 位

東京都文京区白山五丁目 1 番 3 号
株式会社ビーマップ
代表取締役社長 杉野 文則
(大証 JASDAQ:4316)
問合せ先: 経営管理部長 大谷 英也
(電話 03-5842-5033)

個人投資家向け会社説明会 説明資料

このたび、株式会社ビーマップ(本社:東京都文京区 代表取締役 杉野 文則)は平成 24 年 9 月 5 日(水)に日本証券アナリスト協会の主催により、個人投資家向け会社説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

■目的

個人投資家向け会社説明会を通じて、より多くの個人投資家に当社を知っていただくことを目的としております。

説明会では、当社の事業内容と中期計画についてご説明させていただきました。

■概要

開催日時: 平成 24 年 9 月 5 日(水) 14:40 ~ 15:30
会場: 東京証券取引所ビル 6F
ご説明者: 代表取締役社長 杉野 文則(すぎの ふみのり)

※ 次頁以下に当説明会で使用した資料を掲載いたしましたのでご覧下さい。

以 上

(株)ビーマップ 個人投資家説明会 資料

2012年9月

株式会社ビーマップ

JASDAQ

4316

Copyright © BeMap, Inc.

 **BeMap** **会社概要**

- 会社名 株式会社ビーマップ
- 所在地
〒112-0001
東京都文京区白山5-1-3
- 創立 1998年9月4日
- 上場日:2002年1月30日
- 資本金1,854百万円
- 決算月:3月末
- 役員 8 名
- 従業員 54 名 (2012年3月31日現在)
- 主な取引先
ジェイアール東日本企画、
NTTグループ各社(NTTドコモ、NTTBP、
NTTルパルク他)、KDDI研究所
ゼンショー、日本テレビ、テレビ朝日、
ヤフー、味の素、デンソー コミュニケーションズ、
三光マーケティング他
- 役員
代表取締役社長 杉野 文則
取締役(非) 籠浦 光
取締役(非) 柴本 猛
取締役(非) 松尾 益次郎
取締役(非) 棗田 眞次郎
常勤監査役 小山 信行
監査役(非) 小林 義典
監査役(非) 小林 弘樹

ビーマップの事業ドメインは

多種多様なモバイル端末へのコンテンツサプライを可能にする
ソフトとサービスの提供

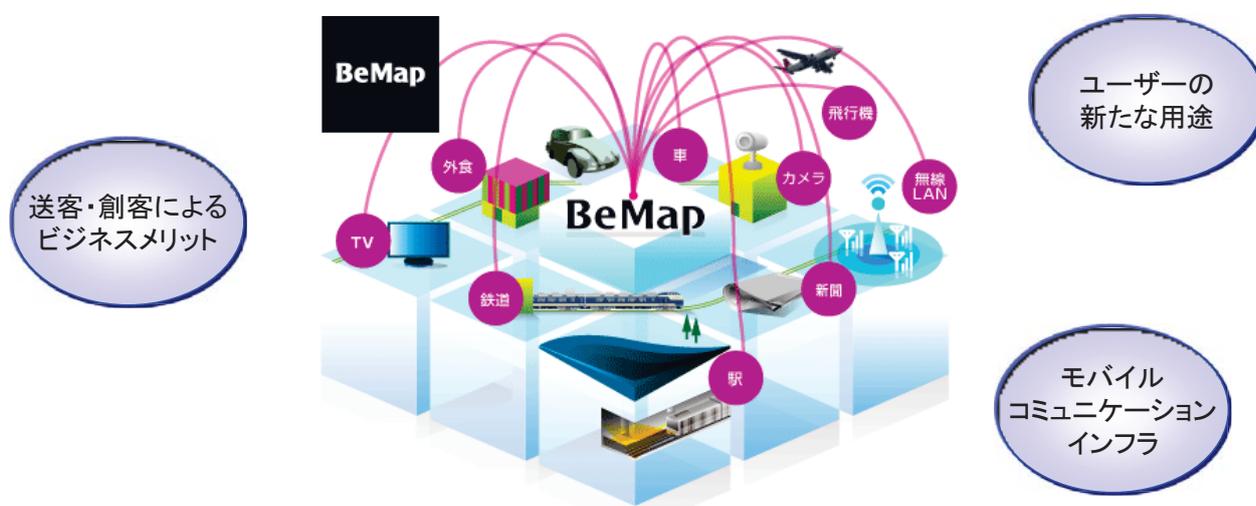
Best Mobile Application Producer



Copyright © BeMap, Inc.

2

～社会インフラ間クロスメディアのハブとなる～



当社は創業以来ずっと、モバイル環境とユーザー用途の進化を見据え、
「近い将来にこうなるであろうITライフ」を創造する先駆者を目指しています。

Copyright © BeMap, Inc.

3

分野別事業内容

ビーマップ事業分野の全体構成

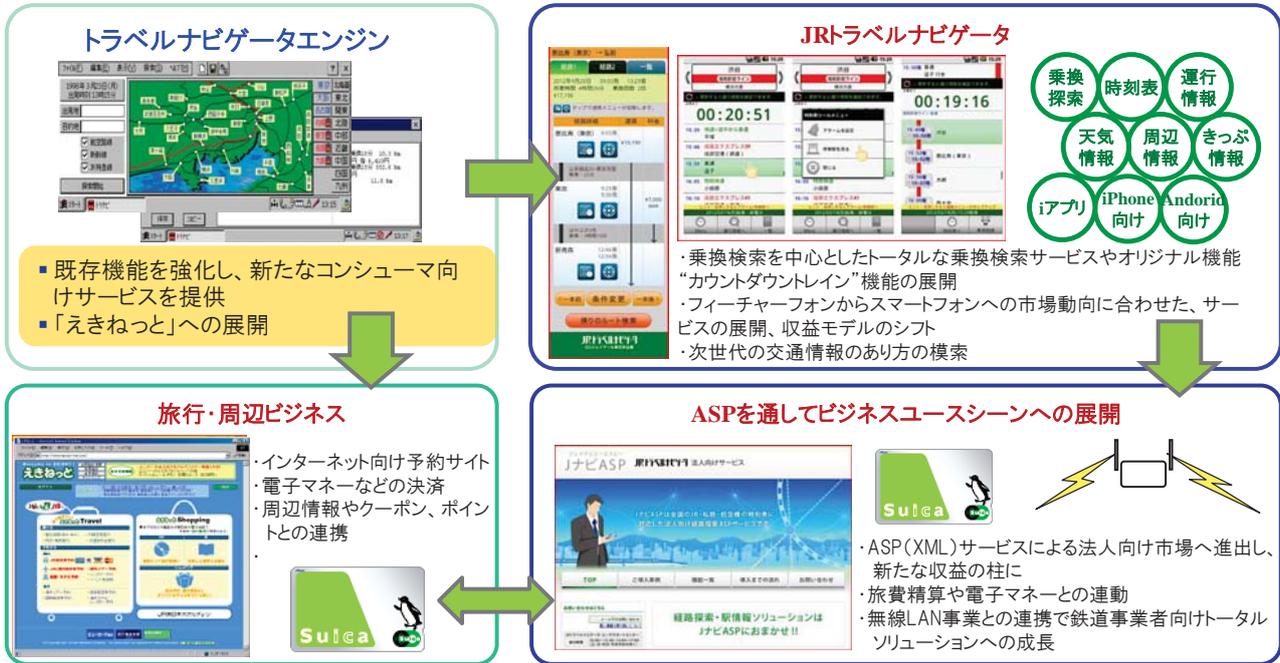
ビーマップの事業分野

事業セグメント	事業分野	業務内容	事業展開状況
ナビゲーション	交通関連分野	- 鉄道等交通機関の乗り継ぎ(経路探索)技術の提供 - JR東日本予約サイト(えきねっと)への提供	- 「トラベルナビゲータ」を中心とした企画開発・運用 - 駅・列車のIT化事業へ拡大
	位置情報システム分野	- PNDメーカー向けナビソフトのライセンス提供 - 位置情報・ナビシステムの企画開発提供	- デンソーコミュニケーションズとの連携により展開
	復元古地図	- 江戸・明治の復元古地図をスマートフォンソフト、ASPへ提供	- iPhoneアプリ(無料版)については、順調な展開。今後、課金、ASP等へ展開。
モニタリング	画像配信サービス分野	- カメラ付携帯電話の画像転送システムの開発・運用保守 - 遠隔地カメラ監視のASPサービス	- 大手外食、駐車場、コンビニ等へ展開。
クロスメディア	無線LAN配信インフラ分野	- 無線LANスポットにおけるコンテンツ配信インフラを開発・提供するサービス、業務用パッケージ	- スマートフォンの登場により、Wi-Fiスポット構築が一気に拡大。駅、空港、コンビニ、外食等向け開発。
	TVメタデータのASP事業	- TV番組メタデータのASPを構築しbt oBへの展開はかる	- テレビ局、広告代理店、PCメーカー、ECサイト等へ提供。テレビ局との事業も拡大。

ナビゲーション事業 JRトラベルナビゲータ

事業概要

JR東日本グループより経路探索ソフトJRトラベルナビゲータのソフトウェア開発・運用保守を受託。
携帯電話向けサービスの共同運営、インターネット向け予約サイトの運用保守を受託。



ナビゲーション事業 駅・列車のIT化

山手線での無線LAN 実証実験へ企画・開発でサポート。

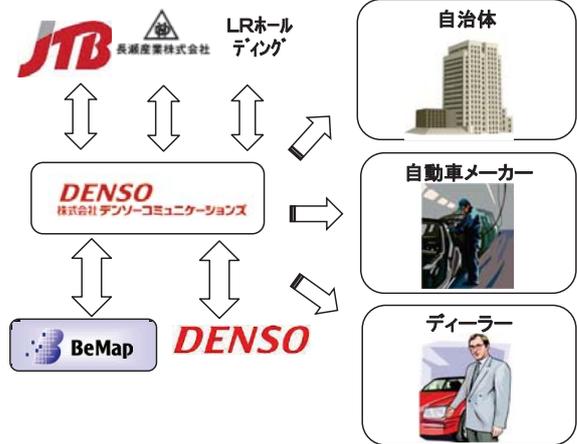


ナビゲーションサービス事業 自動車関連

事業概要

デンソー・長瀬産業・JTB・LRホールディングと共にデンソーコミュニケーションズを設立。自動車旅行支援サイト「びあはーる」を運営。ASPとしての提供事業。デンソーコミュニケーションズを通しての事業展開。

ドライブポータル



復元古地図・歴史コンテンツASPサービス

「今昔散歩」は主に東京を中心とした江戸時代や明治時代の地図を現代の地図と重ね合わせて見る事ができるAPPです。iPhoneアプリとして、無料ダウンロード9位の実績をあげました。

iPhone向けアプリケーション



現代

江戸



江戸部分拡大

ASPサービス

不動産等での活用



観光等への活用

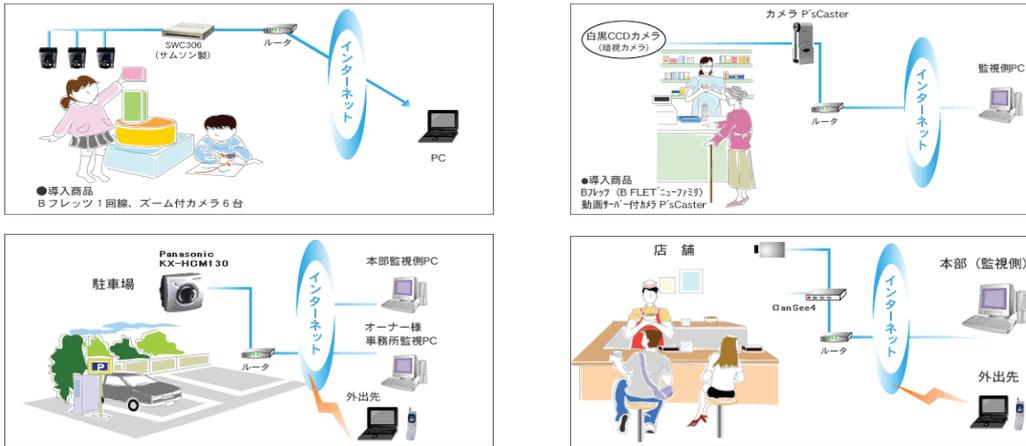


画像配信サービス概要 —モニタリング倶楽部—

事業概要

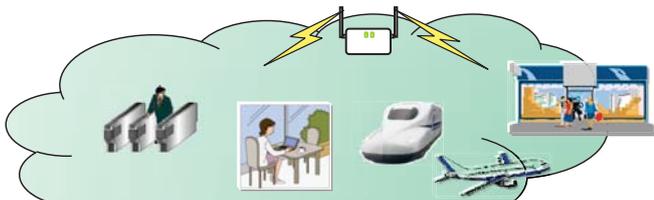
- インターネット／ウェブカメラを活用し遠隔地を監視するシステムを提供。
- 大手飲食店、駐車場、アパレルメーカー、学校等へ導入。
- 販売は直販に加え、販売提携先のNTTグループが販売。

動画配信システムイメージ図



—無線LANコンテンツ配信事業—

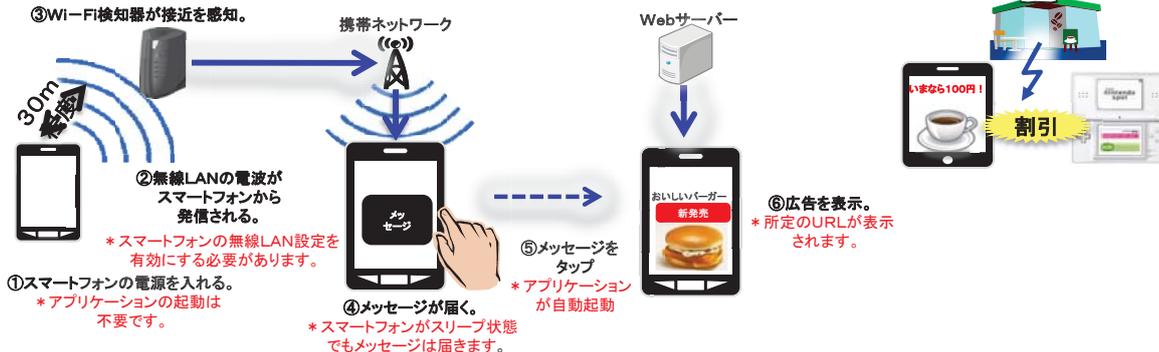
■コンテンツ配信システム



※無線スポットは駅周辺から航空機・列車内・コンビニ・外食

■スマートプッシュ

・無線LANを活用したPush型コンテンツ配信システム



各種スタンプラリー



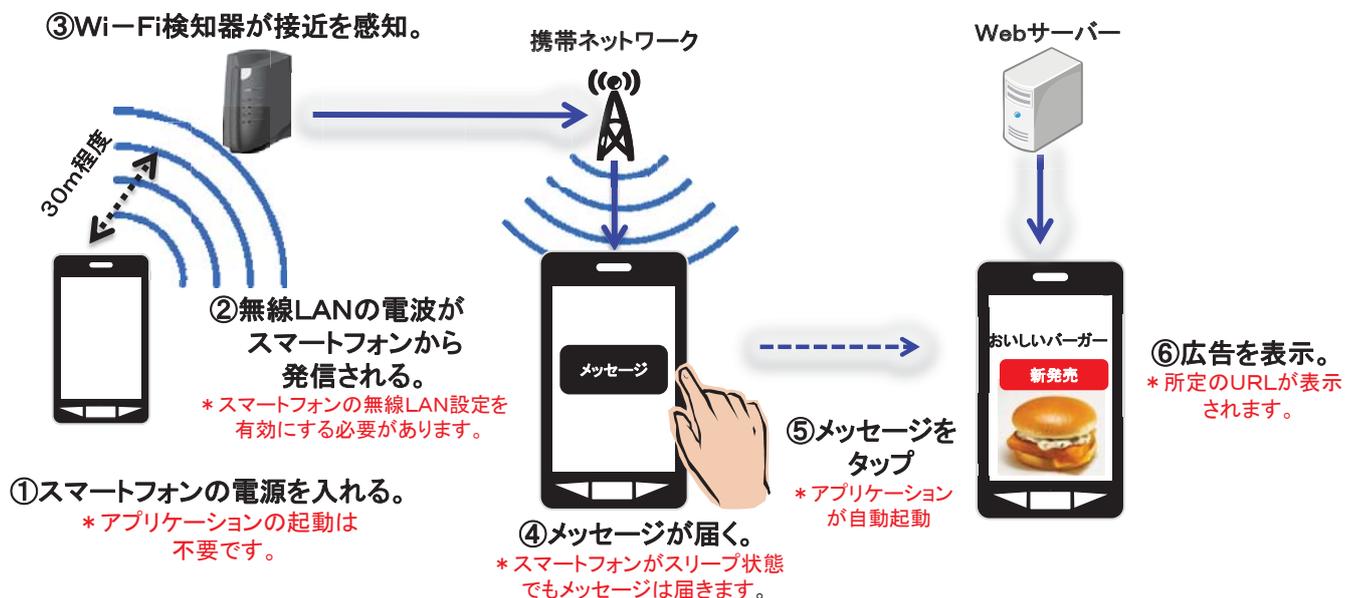
「スマート・プッシュ」とは

- **店舗付近のスマートフォンに割引クーポンをプッシュ配信。**
 - 近くのスマートフォンに広告をプッシュ配信することで、店舗販促に役立つサービスを提供。
- **もうビラ配りや客引きは必要ありません。**
 - お店の前を通過すると割引クーポンが配布されるので、効果的に店舗へ誘導することができます。
 - 利用シーン
 - ▶ 店舗誘導 : 店舗の近くを通過したターゲットに割引クーポンを配信します。
 - ▶ 屋外広告との連動 : 屋外広告に接触したターゲットをモバイルサイトに誘導します。
- **各社スマートフォンに対応可能。**
 - アップル社 iPhone4、グーグル社 Android2. 2、マイクロソフト社 Windows Phone 7(対応予定)



スマート・プッシュのしくみ

Wi-Fi検知器がスマートフォンを発見し、メッセージをプッシュ配信します。



サービス例：飲食店への来店促進

■ 超狭小フラッシュマーケティングを実現

すでに店舗の近くまで来ている顧客に絞り込み、割引クーポンを配布することが可能。

- 店舗の近くを通過したターゲットに割引クーポンを配信。
- 来店した顧客には、おすすめメニューを配信。
- 一定時間お店に滞在すると、次回使えるクーポンを配信



TVメタデータ

■ テレビ番組の放送内容をデータベース化 ⇒ テレビ情報検索サービス「MetaTV」

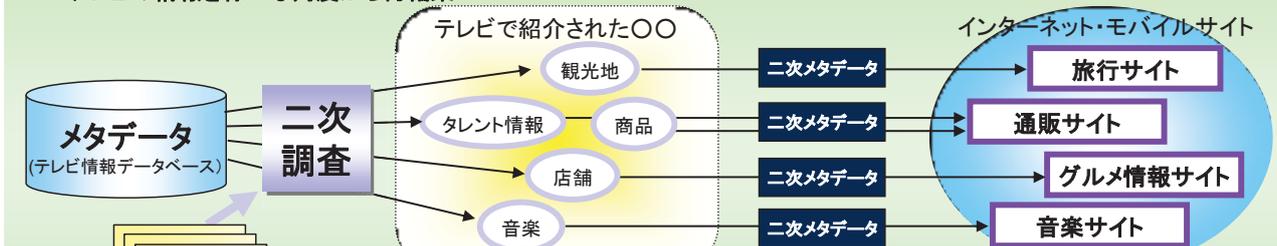
テレビから発信される膨大な情報を即座に検索できる、世界で唯一のサービスを提供



さらに、検索結果から、企業内の録画サーバに録画した映像の見たいたいシーンを即座に再生

■ テレビの情報を再編集し提供 ⇒ ネットとテレビの融合を加速させる「二次メタデータ」

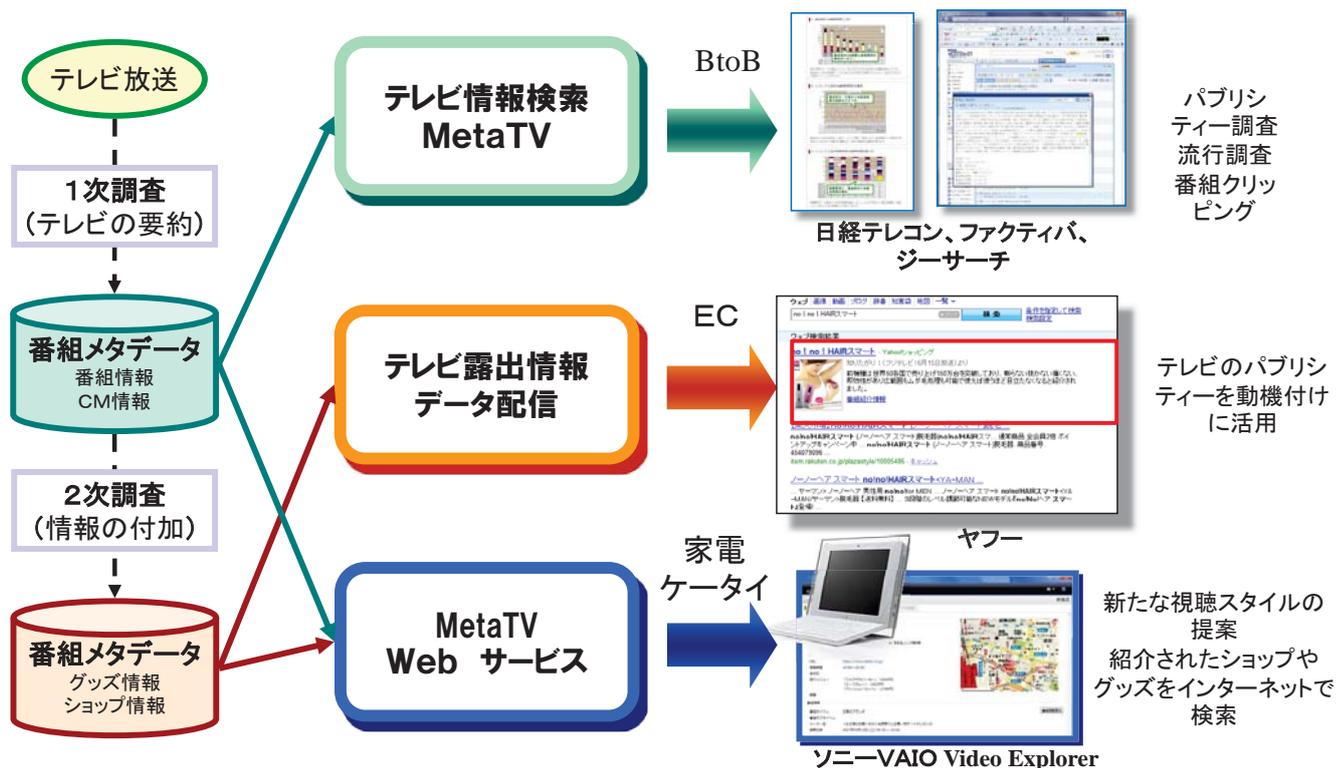
テレビの情報を様々な角度から再編集



テレビで放送された注目度の高い情報をネットサービスに提供

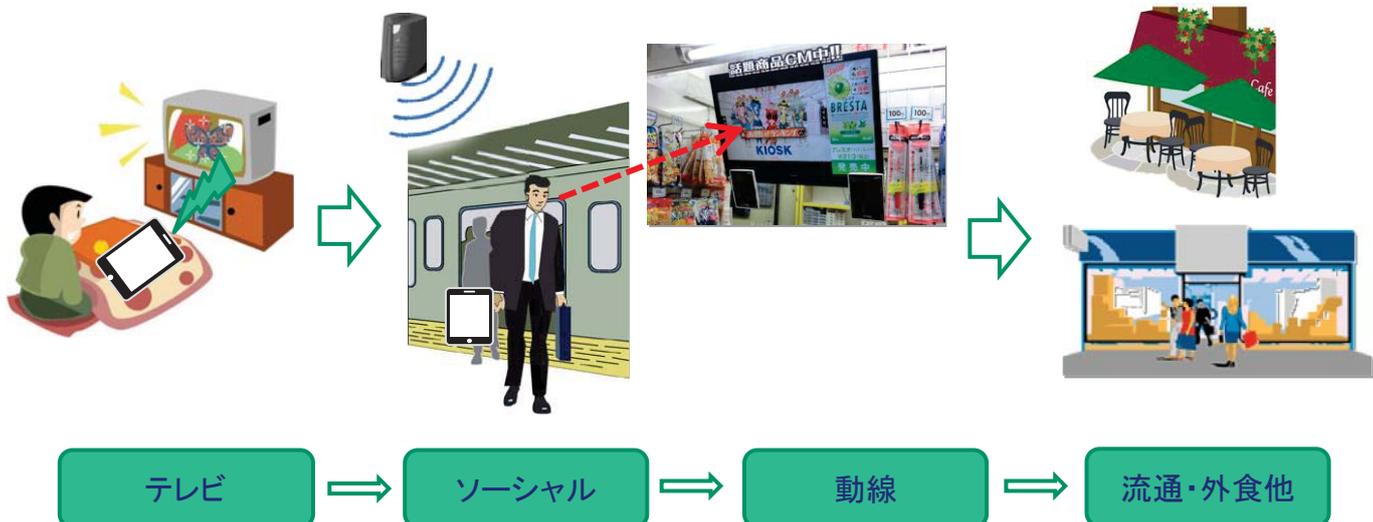
※テレビ局、大手企業、広告代理店、ECサイト、PCメーカーへ提供。

提供するTVメタデータサービス 例



生活導線を通じたコンテンツ配信インフラ提供

TVメタデータ、無線LAN、交通、外食、流通といった当社の生活導線上にある顧客をスマートフォンを通してつないでいくシステムを構築します。



2013年3月期(第15期)の見通しと 中期経営計画、 株価推移

20

前事業年度、当事業年度(第15期)第1四半期決算



1) 前事業年度(第14期)期首目標

損益分岐点超えの基盤強化投資、その効果での黒字回復

(ア) 黒字転換の目安となる970百万円レベル売上作りの体制構築

(イ) そのための販売力の強化を狙った人員強化

(ウ) 外注費抑制・内製化のための開発力と品質管理力強化

2) 通期の結果

スマートフォンの普及により3G回線が圧迫されたためWiFi網を整備・強化することとなった通信事業者の動向を受け、特に第3四半期以降、クロスメディア事業分野の無線LAN関連の受注・売上が急増。第2四半期の損失をカバーできず、結果として営業赤字計上に至ったものの、今後は増収・増益の見込み。

	売上高	営業損失	経常損失	当期純損失
平成24年3月期 通期実績	1,008百万円	54百万円	67百万円	85百万円

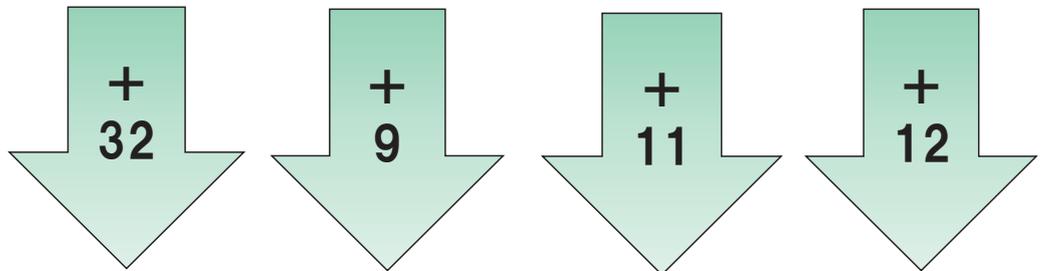
3) 当事業年度(第15期)第1四半期決算

	売上高	営業損失	経常損失	当期純損失
平成25年3月期 第1四半期実績	176百万円	34百万円	32百万円	32百万円

前事業年度(第14期)第1四半期決算

	売上高	営業損失	経常損失	当期純損失
平成24年3月期 第1四半期実績	144百万円	43百万円	43百万円	44百万円

連結から単体へ
+
無線LANの受注
増加に伴う改善



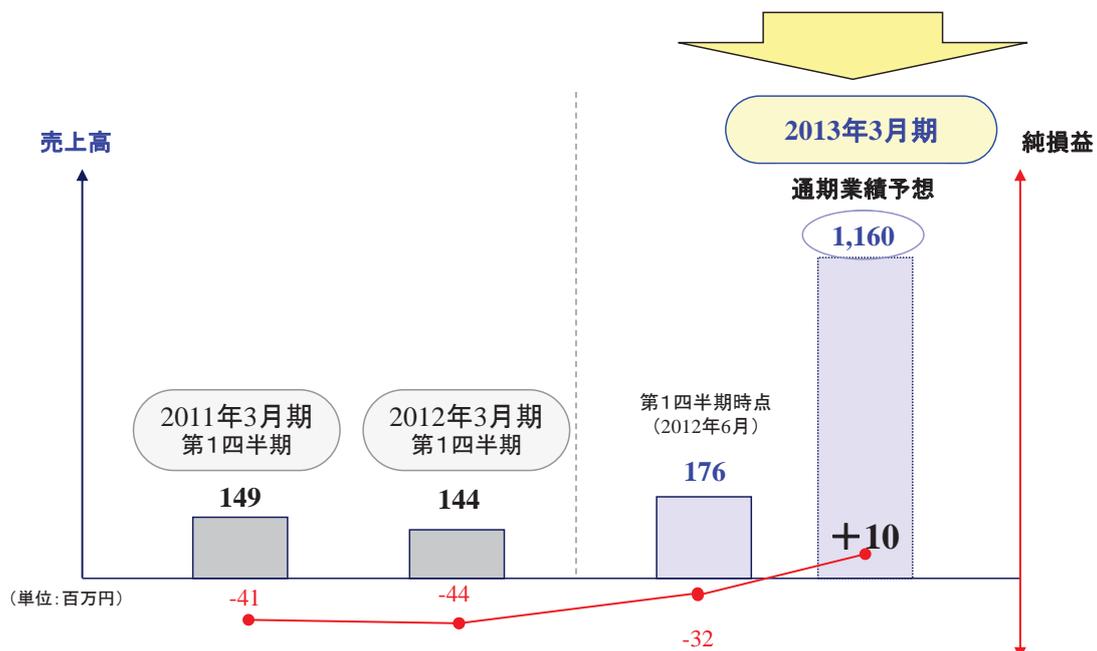
当事業年度(第15期)第1四半期決算

	売上高	営業損失	経常損失	当期純損失
平成25年3月期 第1四半期実績	176百万円	34百万円	32百万円	32百万円



今期第1四半期までの実績と通期予想

今期 = 無線LANを中心とした事業環境への対応強化
+ 安定的な黒字化に向けて損益分岐への回復





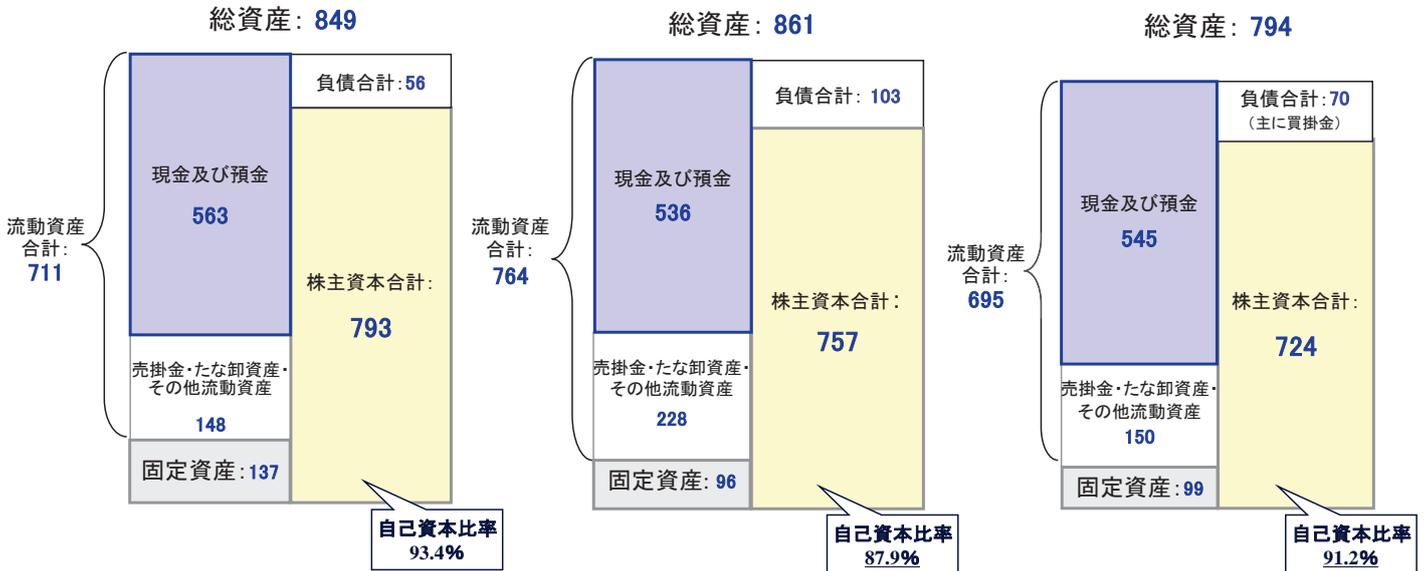
BeMap バランスシート(貸借対照表)

子会社売却により非連結へ。前期より売掛金が増加。規模が縮小するも、キャッシュフロー管理を徹底し、無借金経営を維持。

2012年3月期 第1四半期

2012年3月期 通期

2013年3月期 第1四半期

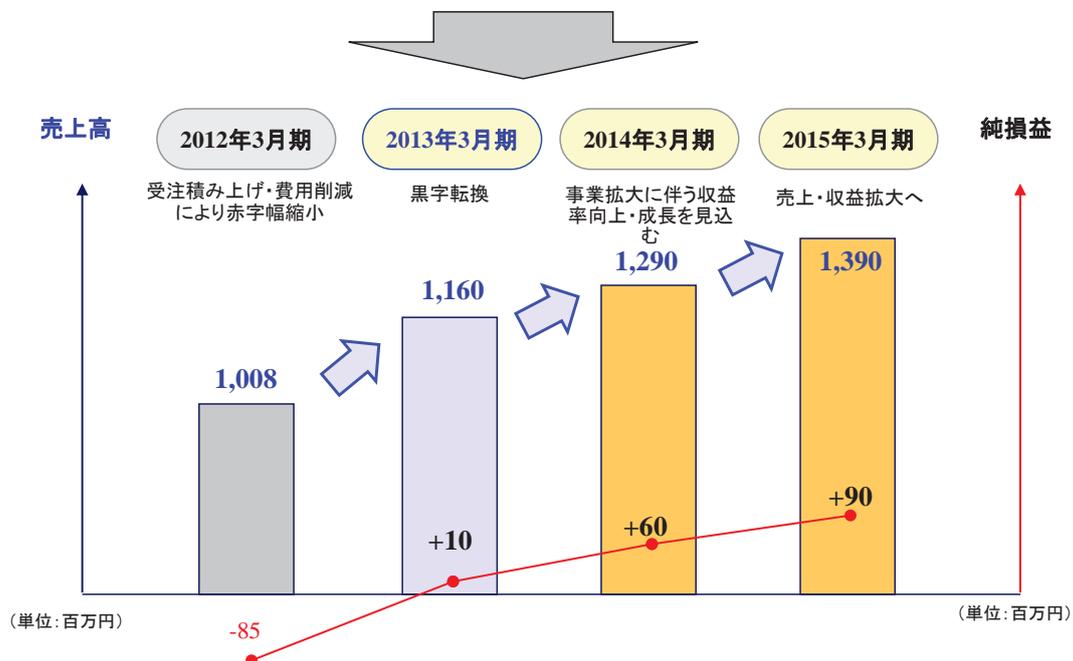


24



BeMap 中期3カ年(2012~2014年度)の経営目標

スマートフォン登場によるビジネス環境変化に対応し、損益分岐への回復と黒字転換、持続的な成長へと改善を進める。



25

来期以降もクロスメディア事業（無線LAN）の事業拡大と高収益モデル化を目指し、現事業から派生するビジネス展開を見込む。

	2013年3月期 予想	2014年3月期 目標	2015年3月期 目標
売上高	1,160	1,290	1,390
営業利益	20	60	90
経常利益	20	60	90
純利益	10	60	90

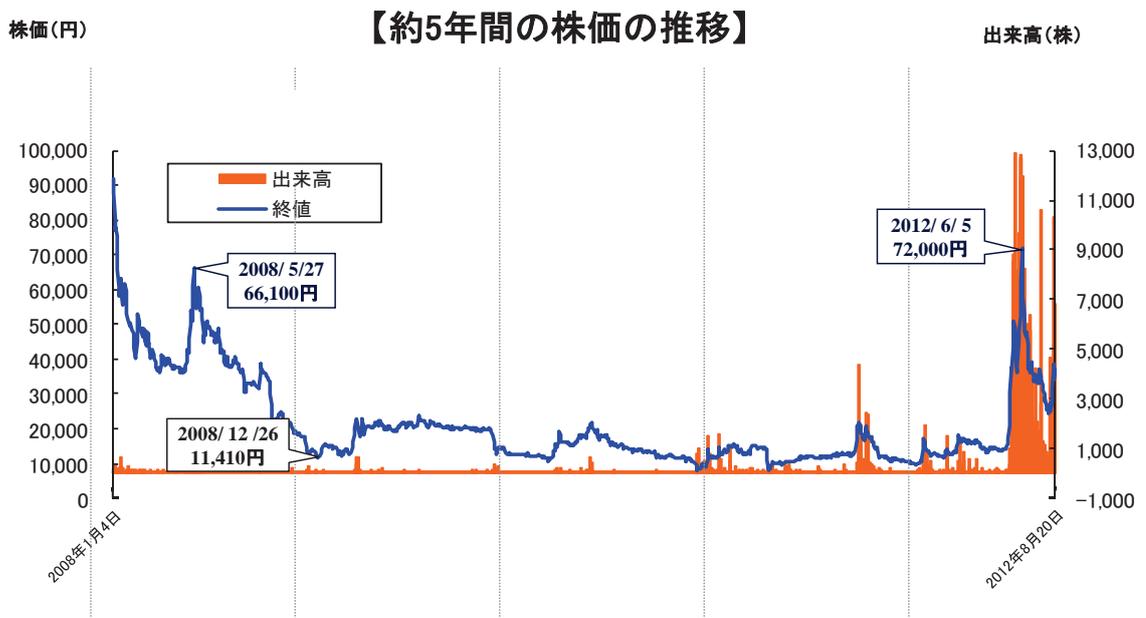
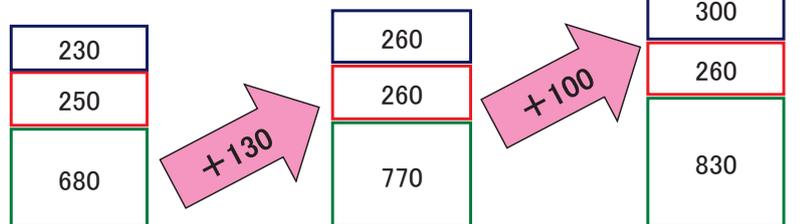
事業別構成

(単位: 百万円)

モニタリング

ナビゲーション

クロスメディア



【主要財務データ】

時価総額(2012/8/20)	918百万円
PBR(同上)	1.21倍
発行済み株式数(同上)	32,108株
EPS(2012/3期)	-2.675.44

総資産(2012/3期)	861百万円
純資産(同上)	757百万円
自己資本比率(同上)	87.9%(無借金)
配当/配当利回り	-/-

本資料は、当社の事業、業績等を説明する為の参考資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

この資料に掲載されている見通し、その他今後の予測・戦略などに関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えなされるようお願い致します。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送などを行わないようお願い致します。

本資料に対するお問い合わせ

株式会社ビーマップ
〒112-0001 東京都文京区白山5-1-3 東京富山会館ビル7F
経営管理部 IR担当（大谷、植松）